

## 障害者等の暮らしを支える介護・福祉の拡充を求める請願書

請願団体 障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会  
東京都新宿区大久保1-1-2 富士ビル4F  
TEL：03-3207-5937 FAX：03-3207-5938

請願人 住所

氏名

印

紹介議員

### 【請願主旨】

介護保険制度は保険料・利用料を払えないと使えません。貧富格差が拡大する中、こうした制度で障害者・要介護者等の暮らしを守ることは困難です。

介護保険の対象となった障害者は、介護保険優先原則を理由に障害福祉から介護保険制度に移行させられます。この結果、多くの障害者は費用負担の発生・支援の質と量の低下等の問題に直面し、当たり前前の生活さえ脅かされます。

国は負担軽減策や共生型サービスによって、高齢障害者に係る問題の是正を図ろうとしていますが、これは優先原則の強化・支援格差の拡大につながり、問題をさらに深刻化させます。

いま真に必要なのは、介護・福祉の拡充です。私たちが求めるのは、支援を受けながら他の人たちと同じように暮らすことです。

つきましては、以下の項目を早急に実現していただくよう請願いたします。

### 【請願項目】

- 1 介護保険制度における国庫負担を大幅に引き上げ、保険料を軽減するとともに利用者負担をなくしてください。当面、障害福祉と同様に、非課税世帯の要介護者等に利用者負担を課さないでください。
- 2 障害者の暮らしを脅かす介護保険優先原則を廃止してください。
- 3 自治体が障害者を介護保険に機械的に移行させないよう指導を強めてください。あわせて、強制移行につながる障害福祉に係る国庫負担基準の引き下げをやめてください。
- 4 暮らしの場をはじめ、誰と、どこに住んでいても、必要な時に必要な支援を受けられるよう障害福祉制度と社会基盤を拡充してください。

障全協を応援してください。  
私たちは皆さんに支えられています。

氏 名	住 所

募 金

取り扱い団体：